

第 8 次熊本県保健医療計画（宇城保健医療圏域編）の取組状況

【基本目標】 県民が地域で安全・安心に暮らし続けられるための持続可能な保健医療体制の構築

項目	取組の方向性（概要）	令和 7 年度（令和 6 年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(1) 生活習慣病の早期発見・対策	<p>○生活習慣病予防の推進 【特定健康診査の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な受診勧奨の実施 ・特定健康診査等情報提供（みなし健診）の導入 <p>【健診後のフォロー体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な保健指導の実施 ・専門職による特定保健指導の継続的实施 	<p>《宇土市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の受診率向上のため、健診未受診の方に対し受診勧奨のはがきを送付。 <p>《宇城市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報やホームページ、SNS、地域での健康講話などを通じて、生活習慣病の予防や健診の重要性について情報を発信。 <p>《美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨のチラシやはがきを送付するとともに、健康づくり推進員と協力し個別で受診勧奨を実施。 <p>《宇土市、宇城市、美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の発症リスクが高い方を対象に、面接・訪問等での特定保健指導を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町では特定健診の受診勧奨のはがきやチラシを送付するなど、今後も受診率の向上を目的とした取組みの実施を促進。 ・また、保健師や管理栄養士が生活習慣病の発症リスクが高い方を対象とした特定保健指導を実施することで、生活習慣病の予防につなげる。
	<p>○生活習慣病の改善に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議等を通しての課題の共有 ・行政・医療機関・関係団体との連携体制の強化 ・健康課題の改善に向けた取組の推進 	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民が健康になれる食環境整備を推進するため、くま食健康マイスター店（R8 年 1 月時点 13 店舗）の新規店舗の募集や野菜くまもり運動 in 宇城（R7 年 8/31 開催）を実施。また、県民の健康寿命を伸ばすことを目的に、生活習慣病予防に関する講話（健康セミナー）の実施や「くまもとスマートライフプロジェクト応援団（R7 年 12 月時点 127 件）」登録の協力依頼等を行った。 <p>《栄養士会宇城地域事業部》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度は栄養アドバイザーによる、くま食健康マイスター店申請登録支援を 2 店舗実施。 ・保健所主催の「食育キャンペーン」のリーフレットの作成・配布、啓発活動を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・くま食健康マイスター店の指定やくまもとスマートライフプロジェクト応援団の登録が増加しており、引き続き、健康食生活・食育に関する普及啓発やくまもとスマートライフプロジェクト応援団登録の周知など、あらゆる機会を通じて実施を継続。 ・今後も市町や企業・団体と連携し、生活習慣病改善の取組の充実を図る。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(2) 医療機能の適切な分化と連携	○関係機関連携による医療の適切な分化と連携の推進	《宇城保健所及び関係機関》 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度は、8月及び2月に宇城地域医療構想調整会議を開催。 ・令和7年度は7月、11月及び3月（予定）に宇城地域医療構想調整会議を開催。 ・会議では医療機関の地域での役割分担や連携強化について協議。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域医療構想調整会議で関係機関と連携を図りながら地域の実情を踏まえた協議等を行い、医療機関の適切な分化と連携に向けた取り組みへの支援を継続。
	○医療機関への病床機能報告の結果共有と自主的な取組みの支援	《宇土地区医師会》 <ul style="list-style-type: none"> ・宇土市西部地区の医療体制構築のためオンライン診療の実証実験を行い、課題を抽出。 《下益城郡医師会》 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想調整会議への参加、情報を共有し、宇城地域における医療提供体制に係る現状及び医療需要の将来予測についての講演会を開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想調整会議で病床機能報告の結果等を共有するとともに、医療機関における自主的な取り組みの支援を実施。
(3) 外来医療に係る医療提供体制の確保	○外来機能を担う医師の確保の推進 ・新規開業医師の意向確認等	《宇城保健所及び関係機関》 <ul style="list-style-type: none"> ・新規開業した医療機関に対して地域で不足する外来医療機能を担う意向の確認を行い地域医療構想調整会議で報告。 ・地域医療構想調整会議で2つの医療機関を宇城圏域の紹介受診重点医療機関として選定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来機能を担う医師の確保を推進するため、初期救急や公衆衛生分野、在宅医療に係る新規開業者への意向確認を実施。
	○紹介受診重点医療機関等の周知	《宇土地区医師会》 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想調整会議へ参加し、理事会への報告、会員へ情報を共有。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の外来機能連携強化と医療資源の効率的な活用を図るため、地域医療構想調整会議で紹介受診重点医療機関を選定し、熊本県のホームページに掲載し周知を図る。
	○医療機器の共同利用の促進	《下益城郡医師会》 <ul style="list-style-type: none"> ・管内病院の運営委員会に参画し、医療機器の共同利用について協議を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器の共同利用促進のため、地域医療構想調整会議で協議等を継続。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(4) 糖尿病	<p>○糖尿病早期発見・重症化予防の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診の受診率向上、医療機関への受診勧奨、適切な保健指導の更なる推進 	<p>《宇土市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診や高齢受給者証交付式など、住民と直接接するあらゆる機会を通じて、ライフステージに合わせた生活習慣病予防の健康教育や保健指導を実施。 <p>《宇城市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日野菜摂取推定量の測定を健診やイベント、乳幼児健診などにおいて、野菜摂取の向上をはじめ、よりよい食習慣への動機付けを実施。 <p>《美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診結果から把握したハイリスク者や若年者への受診勧奨を行い、若い頃からの意識づけを実施。 <p>《宇土市、宇城市、美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発症予防のため、母子健康手帳交付時などの機会を通じた妊娠糖尿病の周知、若い頃からの意識付けを行い、健康教室や糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿った対象者への保健指導や糖尿病管理台帳等を活用した保健指導を実施など重症化予防のための取組みを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関で個別健診を受けた人のうち、二次健診対象者の受診状況の把握や受診勧奨をタイムリーにできていない。 ・発症予防や重症化予防のためには、あらゆる年代に対してイベント等の機会を通じて更なる受診勧奨や意識付けが必要。 ・30代～40代における保健指導にも注力していくとともに、職域においても様々な機関と連携した取組みを実施することが必要。 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿った保健指導等の取組を推進。 ・今後も更に関係機関と連携を強化。
	<p>○圏域で課題を共有し連携して対応していく体制の再構築</p>	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療体制整備のため宇城地域糖尿病保健医療連携推進会議を開催し関係機関と連携。 ・熊本県の糖尿病総合予防事業の体制や熊本県第8次保健医療計画における糖尿病に関する位置づけなど、糖尿病に関する現状を関係機関と共有。 ・2月に開催される、糖尿病ネットワーク研究会の開催を支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域糖尿病保健医療連絡会で圏域の課題を共有するとともに、関係機関と連携して対応する体制構築の促進を継続。
	<p>○健康無関心層や働き世代へのアプローチのため市町や企業・団体と連携し、企業向け研修等を通じた健康経営を推進</p>	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる機会において糖尿病予防パンフレットの配布やキャッチコピー等を周知。 <p>《各関係団体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防プログラムへの協力、研修会の開催、行政・医療機関・関係団体と連携。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康無関心層や働き世代に対する糖尿病予防の取組として、関係団体と連携し、パンフレットの配布や研修等を通じた啓発活動の実施を継続。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(5) 精神疾患	<p>○市町・関係機関等と連携した家庭訪問の実施体制の再構築と更なる普及啓発</p> <p>○本人や家族が早期かつ適切な支援につながる相談支援体制の充実</p>	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話や来所による相談、家庭訪問や囑託医相談など精神保健福祉関係の相談を実施。 ※R6 相談件数 76 件(内訪問件数 23 件) <p>《宇土市、宇城市、美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパー養成講座等の開催、個別の相談対応、ケース検討、啓発等を実施。 <p>《医療機関》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の研修会、相談事業等に講師を派遣し、相談体制に協力、支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神相談の内容は保健所や各市町によってばらつきがあるものの、圏域全体としては「社会復帰」や「心の健康づくり」が多い傾向にある。 ・引き続き相談支援体制の充実に図り、早期かつ適切な支援につなげていく。
	<p>○宇城地域精神医療関係3機関連絡会（警察、医療機関、保健所）等を通じた精神保健福祉危機介入時の円滑な対応の強化</p>	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉法に基づき令和5年度は37件、令和6年度は8件の精神措置入院対応（23条通報）があり、その内、令和5年度は10件、令和6年度は7件について要措置鑑定を実施。（令和5年10月から直ちに措置診断を行わない案件については情報提供書での対応となったため、通報件数が減少傾向。） <p>《宇城警察署、医療機関、宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3機関連絡会（精神医療機関、警察署、保健所）を開催し、23条通報及び措置入院状況等について報告した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き会議等を通して市町や関係機関と連携するとともに、相談対応等の対応を行う中で地域課題の解消に取り組んでいく。
	<p>○宇城地域精神保健福祉連絡会等を通じ、本人・家族・関係機関が連携を図り、円滑な地域移行を推進</p>	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域精神保健福祉連絡会を開催し、宇城管内の精神保健福祉の現状や精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について取組状況を確認するとともに（令和6年度及び令和7年度）、令和7年度については事例検討会を通して関係機関のさらなる連携を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けて、宇城地域精神保健福祉連絡会等において関係機関の現状や課題を共有し、退院促進や地域生活の支援など、圏域全体で地域移行に向けた取組を継続。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(6) 認知症	○関係機関等の連携体制の強化	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の人々やその家族を支えるために必要な基礎知識や関係機関との連携の重要性に係る知識を習得するため、研修案内等を実施。 ・ 宇城圏域認知症連携推進会議を開催し関係機関の認知症対策に係る取組について、意見交換を実施。 ・ 県認知症施策・高齢者権利擁護推進会議へ参加し意見交換を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城圏域認知症連携推進会議を開催し、各機関の保健医療推進計画に係る取り組み状況や今後の国や県における認知症施策の方向性、各機関の課題や好事例等を共有し、関係機関との連携強化を促進。
	○研修実施等を通じた医療従事者・介護従事者等の認知症対応力の更なる向上	<p>《宇城地域拠点型認知症疾患医療センター、宇城認知症地域連携懇話会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇城地域拠点型認知症疾患医療センターと宇城認知症地域連携懇話会が協働して事例検討会を開催し、医療従事者等の認知症対応力の向上に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関が協同した事例検討会の開催や各団体等による学習会、研修の実施や参加により、更なる医療従事者等の認知症対応力の向上を図る。
	○若年性認知症に係る早期発見・早期治療につながる体制づくりの推進	<p>《宇土市、宇城市、美里町》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症疾患医療センターや障がい相談事業所等と連携し若年性認知症に係る相談を実施。認知症囑託医を紹介することで専門医受診につながったケースもあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症疾患医療センターや障がい相談事業所等と連携し若年性認知症に係る相談対応等を推進。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(7) 在宅医療	○関係機関等の連携体制の強化	《宇城保健所》 ・令和6年度及び令和7年度の12月に宇城地域在宅医療連携体制検討会議を開催し、地域課題や対応等について関係者で検討。 《宇城地域在宅医療サポートセンター》 ・連携5病院の入退院支援看護師やソーシャルワーカー等で年2回、意見交換会を開催し、入退院支援体制及び近隣の医療機関・施設の閉院・閉鎖等の動向について情報を共有。	・関係機関の連携体制の強化を図るとともに、かかりつけ医機能報告制度を含めた地域の現状や課題の抽出について検討。
	○宇城地域在宅医療サポートセンターの体制強化 ○多職種による取組み等の推進	《宇城保健所》 ・令和7年度の宇城地域在宅医療連携体制検討会議で、第8次熊本県保健医療計画の進捗状況やアドバンス・ケア・プランニング（今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス）の取組み等について報告を行うとともに、関係機関で意見交換を実施。 ・令和7年度に宇城地域在宅医療サポートセンターの運営支援を目的に、今後のアドバンス・ケア・プランニング啓発に向けた各市町へのヒアリングを実施。	・令和7年度はアドバンス・ケア・プランニングをテーマに管内での取り組み状況共有や意見交換を実施し、一層の推進を図った。 ・宇城地域在宅医療サポートセンターの事業について、より市町と連携した周知啓発等の展開ができるよう支援を実施。
	○在宅医療に係る住民への周知等への取組	《宇土市、宇城市、美里町》 ・住民向け講演会の開催やサロン、民生委員協議会等でアドバンス・ケア・プランニング等の普及啓発を実施。 《宇城地域在宅医療サポートセンター》 ・令和6年度及び令和7年度の12月に、宇土市、宇城市及び美里町の住民を対象とした在宅医療住民フォーラムを開催。	・宇城地域在宅医療サポートセンターは、次年度以降、医療や福祉の専門職や高齢者以外の住民を対象としたアドバンス・ケア・プランニングの普及・啓発を実施予定。市町、関係機関と連携して在宅医療の啓発への取組を推進。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(8) 救急医療	○関係機関等の連携体制の強化	《宇城保健所》 <ul style="list-style-type: none"> ・熊本・上益城地域保健医療推進協議会熊本中央救急医療圏救急医療専門部会に参加し、救急病院または救急診療所の認定等について意見交換を実施。 ・令和6年度及び令和7年度に宇城地域医療連携会議を開催し、管内の救急医療の現状について情報を共有。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域医療連携会議を開催し、救急医療や健康危機管理に係る現状報告や課題の共有等を行い、関係機関の連携体制強化を図る。
	○宇城地域メディカルコントロール協議会等を通じての地域の救急搬送・受入体制の強化	《宇城広域連合消防本部》 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度及び令和7年度に宇城メディカルコントロール協議会総会及び部会を開催し、救急関係機関、医師との意見交換を実施。 ・普通救命、応急手当、救急法に関する講習会を開催した。 《宇城保健所》 <ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域メディカルコントロール協議会に参加し、消防の取り組みや地域の現状を踏まえたうえで、救急隊のD N A R（本人または家族の希望で心肺蘇生法を行わな事）の標準的活動指針等を啓発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇城地域メディカルコントロール協議会を開催し管内の救急搬送の課題解決に向けた取り組みを継続。 ・宇城保健所においては、D N A Rの啓発について積極的な協力の強化。
	○応急手当の普及、救急車の適正利用の啓発促進	《宇土市》 <ul style="list-style-type: none"> ・小児救急電話相談を含めた救急安心センター事業について、市HPや公共施設でのポスターの掲示により周知。 《美里町》 <ul style="list-style-type: none"> ・救急車の適正利用等についてポスターの掲示等による啓発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の普及、救急車の適正利用の啓発促進のため、ホームページへの掲載や公共施設等へのポスターの掲示、リーフレットの配付等を行い救急車の適正利用等の啓発を継続。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(9) 災害医療	○関係機関等の連携体制の強化	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度は宇城保健所災害時初動体制研修（6月）、宇城地域災害保健医療対策会議（11月）、宇城地域保健医療対策訓練（12月）を実施。 ・ 令和7年度は宇城保健所災害時初動体制研修（4月）、宇城地域災害保健医療福祉対策会議（8月）、宇城地域保健医療対策訓練（9月）、保健所職員を対象とした宇城保健所災害医療基礎研修（12月）を実施。 <p>※宇城地域災害保健医療福祉対策会議に、避難所運営等における高齢者等要配慮者への対応に向け、令和7年度から福祉関係団体を追加した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度も会議の中で平時における連携の重要性を共有し、関係団体の連携強化を図る。 ・ 災害発生時における宇城地域災害保健医療体制を速やかに確立できるよう、地域災害医療コーディネーター、災害薬事コーディネーター及び保健所職員が参加した宇城地域保健医療対策訓練を継続し、本年度の訓練で課題となった情報管理等について、円滑・迅速に運ぶよう訓練内容等を見直すと共に、対応力の向上を図る。
	○EMIS（広域災害救急医療情報システム）活用促進・習熟度向上	<p>《宇城保健所、宇城総合病院（災害拠点病院）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度は医療機関（診療所）を対象としたEMIS操作研修会（7月）を実施。 <p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ EMIS登録医療機関を対象とした入力訓練（12月、3月）を実施。 ・ 令和7年度はEMIS登録医療機関を対象とした入力訓練（6月、9月、1月）を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の情報収集を迅速に行うことができるよう、宇城総合病院（災害拠点病院）と連携して定期的にEMIS入力訓練等を実施。
	○圏域内病院のBCP（事業継続計画）作成・訓練等の促進	<p>《宇城保健所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関への立入検査時に圏域内病院のBCP作成状況を確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立入検査等の機会を通じて災害時に備えたBCPの作成状況を確認し、必要な助言等を継続。

項目	取組の方向性（概要）	令和7年度（令和6年度含む）の主な取組内容	課題・方向性
(10) 新興感染症発生・まん延時における医療	○保健所の実施体制の整備 ・健康危機対処計画の策定 ・研修、訓練の実施	《宇城保健所》 ・宇城保健所健康危機対処計画（感染症編）を策定。（令和7年2月） ・新興感染症発生時における保健所職員の知識の習得や技術向上を図るため、所内新興感染症等対応研修を実施。（令和7年10月、11月） 《宇城保健所、宇城広域連合消防本部》 ・連携体制の構築のため、令和6年度及び令和7年度に1類感染症発生を想定した新興感染症等患者移送訓練を実施。	・令和6年度に策定した宇城保健所健康危機対処計画（感染症編）に基づき、体制整備や所内健康危機管理研修等を実施するとともに、県が作成する感染症予防計画に基づく感染症・新型インフルエンザ対応研修等の参加を通して、所員等の資質向上を図る。 ・関係機関との連携体制構築を目指し、消防本部等との訓練を実施。
	○医療機関等関係機関との連携	《宇城保健所》 ・令和6年度及び令和7年度に宇城圏域の救急活動状況や健康危機管理に係る取組状況等の情報共有と関係機関との連携を図るため、宇城地域医療連携会議を開催。	・宇城地域医療連携会議等により、感染拡大を最小限に抑えるための感染対策の基本等を含めた対応方法等の情報共有を図り、関係機関との連携体制の強化を図る。
	○感染拡大防止に向けた啓発・周知	《宇土市》 ・感染対策の基礎知識について市広報に掲載し周知を実施。 《宇城市》 ・感染拡大防止に向けた平時からの対策の啓発・周知を実施。 《美里町》 ・広報誌、防災無線等で感染拡大防止に向けた周知・啓発を実施。	・広報誌や防災無線等を通して感染対策の基礎知識や、感染拡大防止に向けた対策の啓発・周知を継続。